

必修 選択等 の別	授業科目	単位数	学年別配当					備考	
			1年	2年	3年	4年	5年		
基礎 専門科目	情報処理基礎	2	2						
	応用物理Ⅰ	2			2				
	* 応用物理Ⅱ	2				2			
	* ベクトル解析	2				2			
	* 確率統計Ⅱ	2				2			
修得単位数小計		10	2		2	6			
学科別 専門科目	環境都市工学概論	2	2						
	地球・生命科学	2	2						
	測量学基礎	2		2					
	測量学応用	1			1				
	構造力学Ⅰ	2		2					
	構造力学Ⅱ	2			2				
	* 構造力学Ⅲ	2				2			
	水理学Ⅰ	2			2				
	* 水理学Ⅱ	2				2			
	土質工学Ⅰ	2			2				
	* 土質工学Ⅱ	2				2			
	材料学	2			2				
	コンクリート構造学Ⅰ	1			1				
	コンクリート構造学Ⅱ	1				1			
	建築計画	1			1				
	* 鋼構造学	2				2			
	計画数理学	2				2			
	情報処理	2				2			
	* 地理情報システム	2				2			
	* 耐震工学	2					2		
	* 都市計画	2					2		
	* 交通工学	2					2		
	建設環境衛生学	2					2		
	建築法規	1					1		
	実験実習Ⅰ	4		4					
	実験実習Ⅱ	2			2				
	実験実習Ⅲ	4				4			
	実験実習Ⅳ	2					2		
	設計製図Ⅰ	2			2				
設計製図Ⅱ	2				2				
設計製図Ⅲ	2					2			
建築設計製図Ⅰ	1				1				
建築設計製図Ⅱ	1					1			
卒業研究	8					8			
修得単位数小計		71	4	8	15	22	22		
選択 学科別 専門科目	実務訓練	1				1		1単位を修得すること。 ※ 次の3科目は、重複して単位認定しない。 「環境生態学」、「特別学修(ビオトープ計画管理士)」、 「特別学修(ビオトープ施工管理士)」 ※ 2級建築士受験資格の取得希望者は、必ず次の4科目を 修得すること。 「建築環境」、「建築史」、「CAD」、「施工特論」	
	土木工学特論	1				1			
	* 環境生態学	2				2			
	* 環境アセスメント	2					2		
	* 環境防災学	2					2		
	* 環境水工学	2					2		
	* 建築環境	2					2		
	* 建築史	2					2		
	* CAD	2					2		
	* 施工特論	2					2		
	機械加工基礎実習	1			1				※進級及び卒業認定の単位としない。
	* フーリエ解析	2					2		
	* 複素関数論	2					2		
* フィジカルコンピューティング	2				2				
* 英語プレゼンテーション基礎	2					2			
キャリアデザイン	1~8				1~8				
キャリア演習	1~8				1~8				
海外研修	1~8				1~8				
特別学修(専門科目)	卒業認定単位とする単位数は別に定める。								
修得単位数小計		7			7			選択科目は、学科別専門科目及び学科共通専門科目 から7単位以上修得すること。	
修得すべき単位数合計		88	6	8	17	28	22	上段:必修科目 下段:選択科目	
修得すべき総単位数(一般科目・専門科目)		167	32	32	30	41	25	上段:必修科目, 必修選択科目 下段:選択科目	

「*」を付した科目は学修単位科目を示す
 注)学修単位科目の修得単位数は、60単位を超えないこと。(「学則第13条の2」より)